

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

複数施設研究用

以下、本文

## 愛知県小児重症患者集約化システムにおけるドクターヘリの有効性と課題 ： 小児科医を対象とした多施設アンケート調査（横断研究）

### 1. 研究の対象

調査対象者：愛知県内の院内ヘリポートを有する救命救急センターおよび2次医療機関（全25施設）の小児科医

### 2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的) 愛知県では小児の重症患者に対応できる医療機関が限られており、PICUを有する施設での治療が重要である。現在は県の重症患者相談システムを通じて、専門の医療機関への集約搬送が実施されており、搬送中の病状悪化を防ぐため、専門の小児救急搬送チームが出動している。2024年からドクターヘリが2機体制となり、長距離搬送がより迅速に実施できるようになり、ドクターヘリの活用により、治療開始が早まり、救命の可能性が高まると考えられる。一方で、手続きの複雑さなどから、依頼元の医師には負担になっている側面も否めない。本研究では、依頼元の小児科医へのアンケートを通じて、ドクターヘリ利用の実態と課題を調査することとする。

方法) 県内の主要病院の小児科医へのアンケート調査

研究期間) 倫理審査承認後より約1年6ヶ月

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

質問票を紙媒体で送付し、郵送またはwebで回収する

調査項目：

- ・ 所属医療機関の種類・役割
- ・ ドクターヘリの利用経験の有無
- ・ 過去にドクターヘリを要請した件数
- ・ ドクターヘリ要請のタイミングや理由
- ・ 搬送に使用した主な交通手段（陸路、空路など）
- ・ ドクターヘリ搬送時の課題や懸念点
- ・ ドクターヘリ利用手続きの理解度や負担感
- ・ 院内ヘリポートの有無や使用実績
- ・ ドクターヘリの有効性に対する印象や評価
- ・ 今後のドクターヘリ活用に向けた意見や提案 等

#### 4. 外部への試料・情報の提供

当院から外部機関への情報の提供はありません。

#### 5. 研究組織

- ・研究責任者 救急科 医長 石川 祥一郎
- ・研究協力者 小児救命救急センター 副センター長 伊藤 友弥  
救急科 医長 池山 由紀  
救急科 医長 伊藤 友理枝  
救急科 医長 松永 英幸  
救急科 医長 安田 真人  
救急科 医長 向坂 文治
- ・共同研究機関の名称・担当者氏名  
藤田医科大学 救急医学・総合内科学講座 主任教授 岩田 充永  
藤田医科大学 救急医学・総合内科学講座 病院講師 加藤 千紘

#### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 救急科 研究責任者 石川祥一郎

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究代表者：

藤田医科大学 救急医学・総合内科学講座 主任教授 岩田 充永

上

以